

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	東京ビューティーアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生	美容科	夜・通信	87単位	6単位	
	美容研究科	夜・通信	37単位	3単位	
	トータルビューティー科	夜・通信	147単位	6単位	
商業実務	ウェディングプランナー科	夜・通信	102単位	6単位	
	ブライダルヘアメイクアンドドレス科	夜・通信	95単位	6単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	東京ビューティーアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/yakuinmeibo.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	R2.4.1 ~ R6.3.31	法務
非常勤	公認会計士	R2.4.1 ~ R6.3.31	財務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東京ビューティーアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。</p> <p>原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」「成績評価基準」を作成・公表している。</p> <p>公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習熟度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。(公表の時期は毎年度4月を目途とする)</p>	
授業計画書の公表方法	<p>https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/tachikawa-beauty.pdf</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。</p> <p>科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。</p> <p>なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は 1 とする。</p>	
<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>全履修科目の評定（5 点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に 2 回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/tachikawa-beauty.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。
なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材像を満たすことを求める。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

[https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/
schoolinfo/tachikawa-beauty.pdf](https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/tachikawa-beauty.pdf)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	東京ビューティーアンドブライダル専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生関係		衛生専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	夜	67単位	19 単位	58 単位	2 単位	0 単位	28 単位
	昼		107単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		92人	0人	8人	12人	20人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目的に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。
成績評価の基準・方法
（概要） 教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき100点法で素点を出し、それを20で割り四捨五入した5点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は1とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。

<p><目指すべき人材像> 美容国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材</p>
<p>学修支援等</p>
<p>(概要) クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
22人 (100%)	1人 (4.5%)	19人 (86.4%)	2人 (9.1%)
<p>(主な就職、業界等) 美容室・美容師・アイリスト など</p>			
<p>(就職指導内容) サロン見学・サロン実習・就職ガイダンス・美容業界の方の講演会の実施・履歴書添削・模擬面接</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）) 国家資格美容師免許（2年次）・トータルメイクアップ検定・ベーシック・パーソナルカラーコーディネイト検定・ベーシック・サービス接客検定 など</p>			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
68人	6人	8.8%
<p>(中途退学の主な理由) ・進路変更 ・家庭の事情</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任が入学後に一人ひとりと面談を実施 ・無断欠席者へ当日中に本人、あるいは保護者へ電話連絡し、状況の確認を行う ・担任会議にてクラス状況報告（学生情報）の共有を行い、学校教職員全体で生徒状況を把握し対応する。 ・学生の状況によっては、カウンセリング受診の推奨（学校カウンセラーによる）</p>		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生関係		衛生専門課程	美容研究科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	37単位	20単位	10単位	0/単位	0/単位	7/単位
			37単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		8人	0人	4人	8人	12人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要） 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目的に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要） 教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき100点法で素点を出し、それを20で割り四捨五入した5点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は1とする。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要） 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。</p> <p><目指すべき人材像> 美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要） クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)

(主な就職、業界等)
(就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> ・担任が入学後に一人ひとりと面談を実施 ・無断欠席者へ当日中に本人、あるいは保護者へ電話連絡し、状況の確認を行う ・担任会議にてクラス状況報告（学生情報）の共有を行い、学校教職員全体で生徒状況を把握し対応する。 ・学生の状況によっては、カウンセリング受診の推奨（学校カウンセラーによる）
(主な学修成果（資格・検定等）)
(備考)（任意記載事項） 2021年度末に初の卒業生を輩出するため、実績なし

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) <ul style="list-style-type: none"> ・担任が入学後に一人ひとりと面談を実施 ・無断欠席者へ当日中に本人、あるいは保護者へ電話連絡し、状況の確認を行う ・担任会議にてクラス状況報告（学生情報）の共有を行い、学校教職員全体で生徒状況を把握し対応する。 ・学生の状況によっては、カウンセリング受診の推奨（学校カウンセラーによる） 		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生関係		衛生専門課程	トータルビューティ ー科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62単位	109 単位	110 単位	2 単位	0 単位	14 単位
			235単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人		103人	1人	5人	16人	21人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。
成績評価の基準・方法
（概要） 教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を 総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出 し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は 1 とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の 認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。
<目指すべき人材像> 主体性・多様性・協働性を身に着け、様々な美容現場で活躍する人材
学修支援等
（概要） クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常 に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校 にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	3人 (10.7%)	22人 (78.6%)	3人 (10.7%)

(主な就職、業界等) 美容部員・ネイリスト・エステティシャン など
(就職指導内容) サロン見学・サロン実習・企業様による就職ガイダンス・履歴書添削・模擬面接
(主な学修成果(資格・検定等)) トータルメイクアップ検定・ベーシック・パーソナルカラーコーディネーター検定・ベーシック・サービス接客検定 など
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
81人	3人	3.7%
(中途退学の主な理由) ・進路変更 ・学業不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任が入学後に一人ひとりと面談を実施 ・無断欠席者へ当日中に本人、あるいは保護者へ電話連絡し、状況の確認を行う ・担任会議にてクラス状況報告(学生情報)の共有を行い、学校教職員全体で生徒状況を把握し対応する。 ・学生の状況によっては、カウンセリング受診の推奨(学校カウンセラーによる)		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務関係		商業実務専門課程	ウェディングプランナー科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位時間/単位	48 単位	46 単位	8 単位	0 単位	0 単位
			102単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		46人	1人	6人	12人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。</p> <p>科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき100点法で素点を出し、それを20で割り四捨五入した5点法に換算する。</p> <p>なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は1とする。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。</p> <p><目指すべき人材像></p> <p>結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス（現場力、おもてなし力）が提供できる人材。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他

13人 (100%)	0人 (%)	13人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 結婚式場・ホテル・写真館 など			
(就職指導内容) インターン実習・企業様による就職ガイダンス・履歴書添削・模擬面接 など			
(主な学修成果(資格・検定等)) ブライダルフラワーアレンジメント・ABC協会ブライダルプランナー検定・サービス接 遇検定 など			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
41人	6人	14.6%
(中途退学の主な理由) ・進路変更 ・目標喪失		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任が入学後に一人ひとりと面談を実施 ・無断欠席者へ当日中に本人、あるいは保護者へ電話連絡し、状況の確認を行う ・担任会議にてクラス状況報告(学生情報)の共有を行い、学校教職員全体で生徒状 況を把握し対応する。 ・学生の状況によっては、カウンセリング受診の推奨(学校カウンセラーによる)		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務関係		商業実務専門課程	ブライダルヘアメイクアンドドレス科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	6.2 単位時間/単位	3.5 単位	4.4 単位	6 単位	0 単位	1.0 単位
			9.5 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		63人	0人	7人	17人	24人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。
成績評価の基準・方法
（概要） 教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は 1 とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。
<目指すべき人材像> 結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス（現場力、おもてなし力）が提供できる人材。
学修支援等
（概要） クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他

17人 (100%)	4人 (23.5%)	11人 (64.7%)	2人 (11.8%)
(主な就職、業界等) 結婚式場・ホテル・ドレスショップ・ジュエリーショップ など			
(就職指導内容) インターン実習・企業様による就職ガイダンス・履歴書添削・模擬面接 など			
(主な学修成果(資格・検定等)) 花嫁着付け・ブライダルコーディネーター技能検定・ABC協会認定ブライダルプランナー検定 など			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50人	3人	6%
(中途退学の主な理由) ・人間関係		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任が入学後に一人ひとりと面談を実施 ・無断欠席者へ当日中に本人、あるいは保護者へ電話連絡し、状況の確認を行う ・担任会議にてクラス状況報告(学生情報)の共有を行い、学校教職員全体で生徒状況を把握し対応する。 ・学生の状況によっては、カウンセリング受診の推奨(学校カウンセラーによる)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
美容科	100,000 円	750,000 円	663,000 円	選択授業により金額は変動します。(記載は2020年度の実績の最高潮)
トータルビュー ティー科	100,000 円	700,000 円	551,000 円	選択授業により金額は変動します。(記載は2020年度の実績の最高潮)
ウェディングブ ランナー科	100,000 円	700,000 円	583,000 円	選択授業により金額は変動します。(記載は2020年度の実績の最高潮)
ブライダルヘア メイクアンドド レス科	100,000 円	700,000 円	620,000 円	選択授業により金額は変動します。(記載は2020年度の実績の最高潮)
美容研究科	0 円	460,000 円	399,000 円	選択授業により金額は変動します。(記載は2020年度の実績の最高潮)
修学支援 (任意記載事項)				
学費が一部免除となる、特待生入学制度 日本学生支援機構奨学金を利用した初期費用軽減&学費分割制度				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/tachikawa-beauty.pdf		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、学校関係者評価委員会を設置して、教育目標や教育について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。 学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
地域写真館 店長	R2. 4. 1～R3. 31	地域
通信高校 キャンパス長	R2. 4. 1～R3. 31	学識経験者
総合美容商社 所長	R2. 4. 1～R3. 31	企業
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/tachikawa-beauty.pdf		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-beauty/
--